

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	田舎暮らし推進事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	南島原市	企画振興課	伊藤 哲朗	0957-73-6631
事業期間	開始年	平成 19 年 4 月 1 日 (10 年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 平成 28 年 4 月 1 日 (完了日) 平成 29 年 3 月 31 日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	UI ターンを希望する人		市外(UI ターン)から人を呼び込むことで地域に新たな刺激となり、地域の活性化につなげる。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	都市部で開催される移住相談会に積極的に参加し、UI ターンを希望する人と担当者が直接お話しする機会を設け、本市の魅力を UI ターンを希望する人に PR し、定住促進を図る。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	都市部において UI ターンに対するニーズが高くなっている。			
	(経緯・現状)			
	UI ターン希望者への PR 効果はあるが、希望者のニーズに対する提供情報が少ないため、効率的な事業展開が確立できていない。			

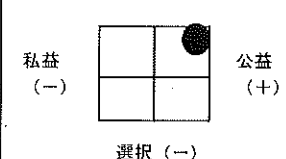
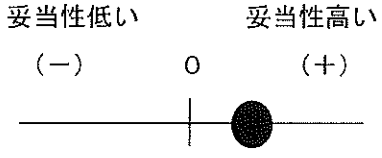
事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算
事業費（円）		2,000	468,324	567,590
(財源内訳)	国庫支出金		400,000	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	市町振興共同事業助成金			378,393
	一般財源	2,000	68,324	189,197

成果 (活動) 指標	指標名	指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	移住相談会への参加回数	都市部で行われる移住相談会に参加し、PR 活動を行う。	回	目標	1	3
実績					0	3	6
目標達成率 (%)				0	100	100	
②	移住に関する相談件数	移住に関する相談に適切に対応し、本市をPRする。	件	目標	15	30	50
				実績	15	32	38
			目標達成率 (%)	100	107	76	

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 都市部のUIターン希望者への情報提供が困難となる。 市内に空き家が増加すると思われる。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)		
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した		空き家バンク登録件数が伸び悩んだため。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った				
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地				
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)		
<input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある					
実施予定 期 日		H29. 4			
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)			
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能					
<input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能					
<input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない					
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)		
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある		市内の空き家調査やUI ターン希望者への現地案内等が考えられる。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない				
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)			
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み					
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能					
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難					

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	都市部に住むUI ターン希望者の条件に合わせるため、空き家バンクの登録物件数を増やす必要があることから、市内の空き家調査を引き続き行う。				